nichicon

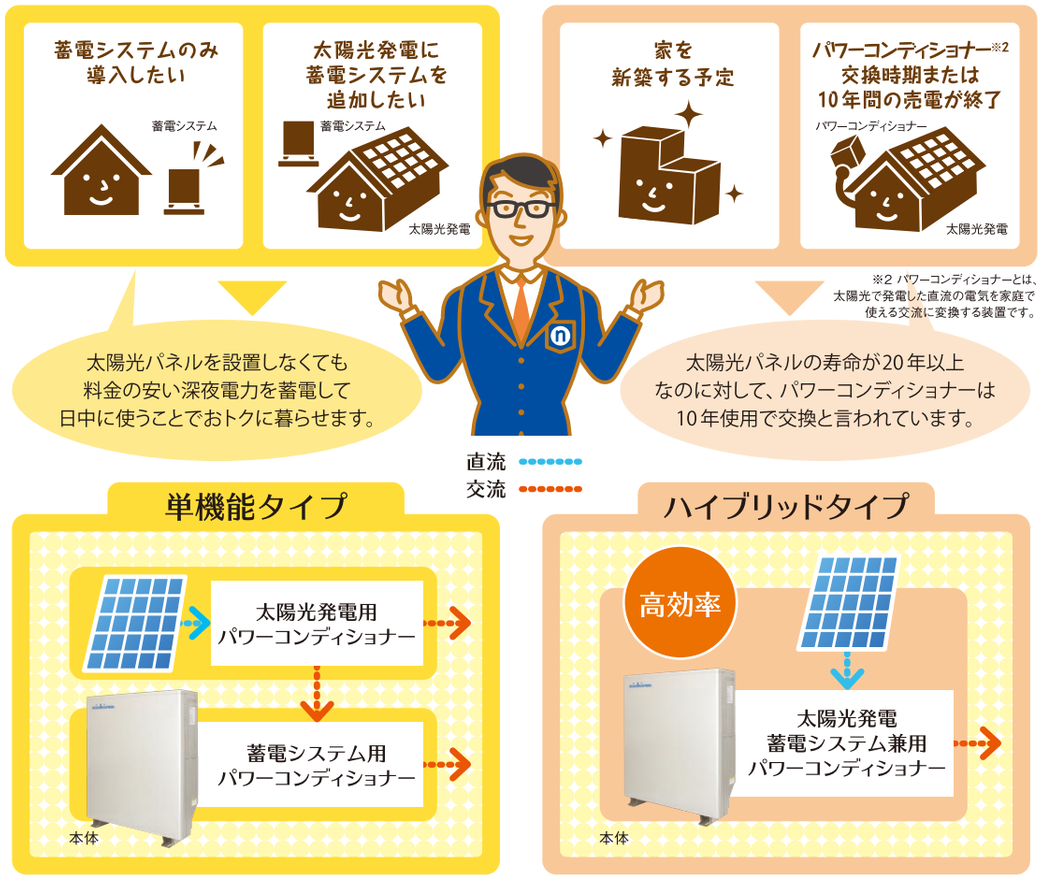
家庭用蓄電システム
2017.3

ニチコンは家庭用蓄電システムの累計生産台数約４万台で世界No.1※1！

家庭用蓄電システムのトップメーカーとしてこれまでに累計約４万台の蓄電システムを生産。
地球規模の環境問題から家族の未来まで考え、「今だけでなくこの先も価値あるもの」をご提案しています。

※1 2017年1月当社調べ

お客さまのご要望に合わせて２タイプの蓄電システムをご用意！



「うちはどちらのタイプかしら？」「このタイプはうちでも使える？」

ぜひお気軽にお問い合わせください！
ご検討の際には、カタログも合わせてご覧ください。

製造元
ニチコン株式会社
京都市中京区烏丸通御池上る 〒604 - 0845
http: //www.nichicon.co.jp/

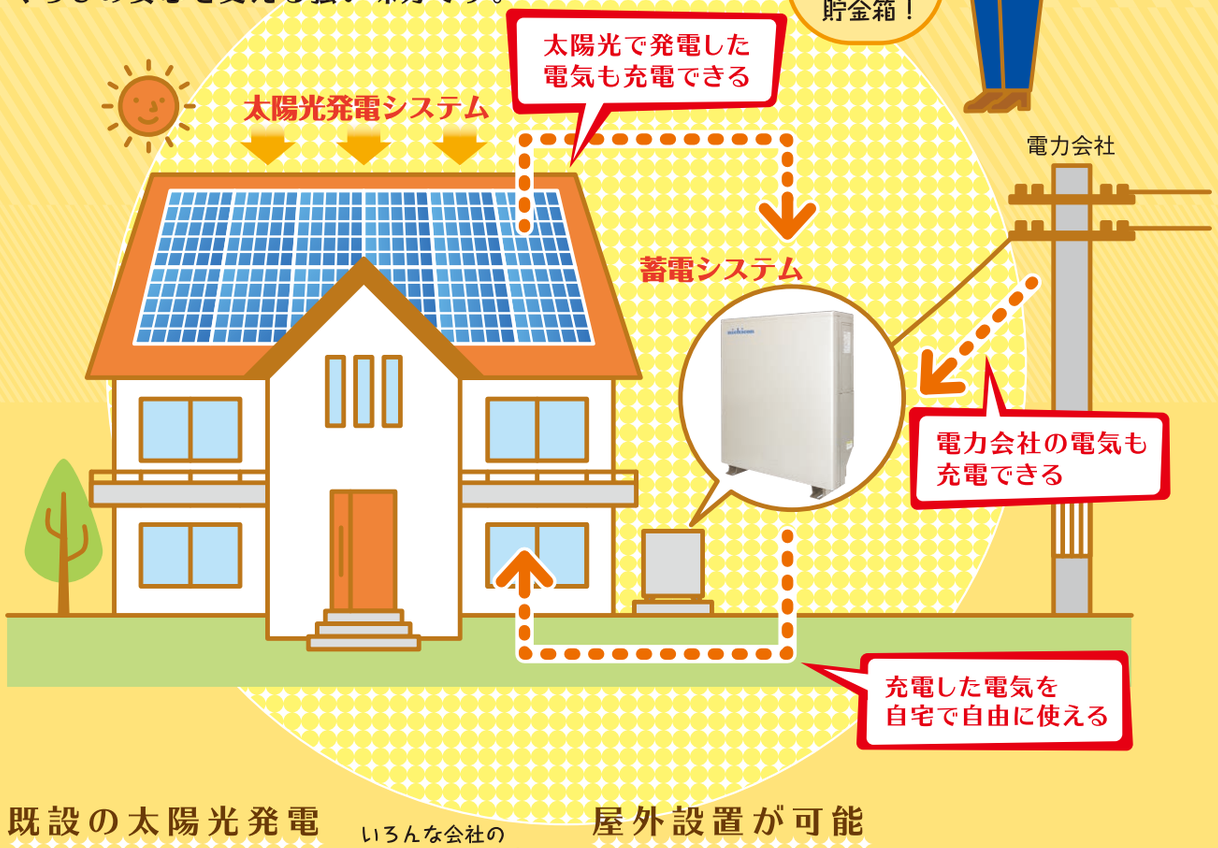
製品に関するお問い合わせ
0120-215-086（フリーダイヤル）
e-mail: info-ess@nichicon.com
受付時間：月曜日～金曜日　午前9時～午後5時（土・日・祝日・休業日は除く）

販売店

イイコトづくめの蓄電システム活用のススメ

蓄電システムって、なにができるの？

蓄電システムとは、ズバリ「電気の貯金箱」。
太陽光で発電した電気も、電力会社の電気も蓄えておけるので
「もしも」の停電にも「いつも」の節電にも頼りになる、
くらしの安心を支える強い味方です。



既設の太陽光発電システムにも対応

国内の幅広いメーカーの太陽光発電システムや、燃料電池とも接続が可能です。今お持ちの太陽光発電システムに組み合わせて使用できるので、買い換える必要がありません。

屋外設置が可能 酷寒地域も安心

設置可能温度は -30℃～+40℃※。南側や酷寒地域への設置も可能です。ご購入から15年にわたって蓄電可能容量50%以上を保証※しているので安心してご使用いただけます。

※ESSーU2L シリーズ、ESSーH1L シリーズの場合。

nichicon

電気が蓄えられるから、おトクで、エコで安心です！

蓄電システムなら 1 夜間の停電時にも電気が使える

災害などで夜間に突然停電が起こった場合、瞬時に電気を自動バックアップ。蓄電システムに蓄えておいた電気を使えるので安心です。

蓄電システムなら 2 割安な深夜電力を利用して電気代が節約できる

深夜が割安になる電気料金プランにご加入の場合は、電気代が割安な深夜のうちに蓄えた電気を昼間の電気料金ピーク時に使用できます。

蓄電システムなら 3 電気の自給自足でエコライフができる

太陽光発電システムと蓄電システムを連携させれば、電気を「作る」「蓄える」「使う」自給自足のエコライフが目指せます。

ニチコンなら 4 たっぷり使えて長期保証

大容量&高出力、そして長期保証で安心。もしもの停電時には、標準的な家電を最大約24時間※1使用できます。

業界最大クラスの大容量&高出力　12kWh　11.1kWh
屋外設置でも　15年保証※2　10年保証※2

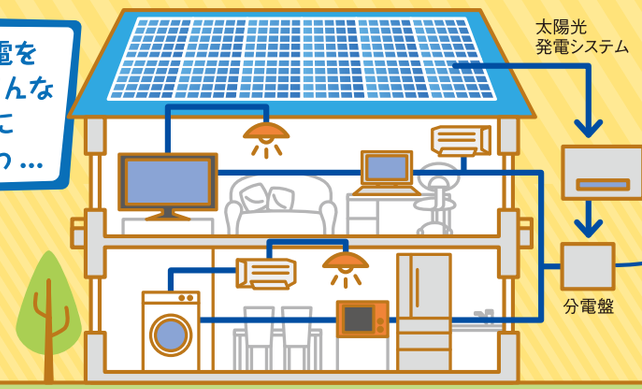
※1 ESSーU2L シリーズ、ESSーH1L シリーズの場合。
※2 室内リモコンは5年保証です。

nichicon

蓄電システム があれば、
「太陽光発電のできない夜間や雨の日」「停電」「売電価格の引き下げ」も安心！

太陽光発電システムのみの場合

発電できないので・・・
電力会社の電気を買わなくちゃならないわ



夜間や
雨天時

蓄電システム

無し

有り

太陽光発電システム＋蓄電システムなら

割安な深夜電力を充電して昼間使えば
高い電気を買わなくて済みます

昼
発電できるけど
自立運転の
切り替えが必要

夜
電気がまったく
使えない

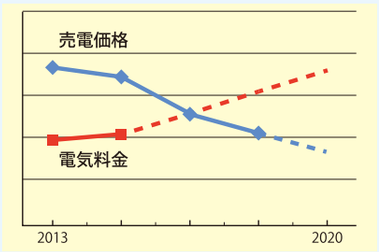
災害による停電時

昼
切り替え不要で
蓄電した
電気を使える

夜
昼間に蓄えた
電気が使える

電気を売るより使った方がおトク？だけど昼しか使えない！

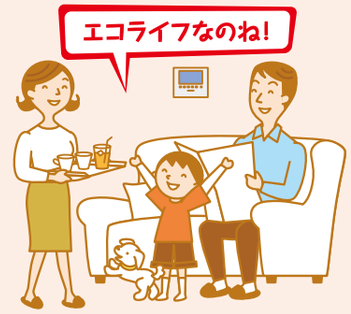
売電価格は年々低下しています。いずれは、夜間に購入する電気代の方が高値に。自宅で発電しているのにおトクに利用できないなんて…。



売る電気が年々下がっても…

太陽光発電を自宅で使って電気の自給自足

発電した電気を蓄電システムに蓄えておけば、高い電気を電力会社から買わずに電気の自給自足ができます。おトクに電気を使えるエコライフを実現！



「蓄電システムを導入して　よかった！」 ご利用者の声

「熊本地震」の停電で効果を発揮！
自宅に人が集まり、近所の発電所のようになりました

熊本県阿蘇市
A さん（４人家族）

・太陽光発電容量：3kW
・蓄電システム：ESS-U2L シリーズ

●蓄電システムを導入したきっかけを教えてください。

以前から太陽光発電や蓄電システムには興味がありましたが、初期費用が高く、また売電価格の低下もあり躊躇していたんです。でも、2011 年の東日本大震災のニュースを見て、「家族のためにも防災をしっかりしなければならない」と導入を決めました。毎日報道される被災地の状況を見て、防災リュック・非常食の常備や家具の固定と同じくらい、停電対策が必要だと感じたんです。

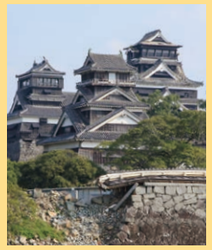
●実際に蓄電システムを導入してみていかがですか？

導入して本当に良かったですね。熊本地震の際に、我が家の蓄電システムが大活躍したんです。この辺の地域は地震直後から停電、復旧までかなりの時間がかかりました。その中でうちは停電中も電気が使えましたから、テレビやパソコンで情報を得るのに非常に役立ちましたし、冷蔵庫がいつものように使えたので生ものや冷凍食品も買えました。近所の皆さんに声をかけて、携帯電話の充電や電子レンジ調理に電気を使ってもらったりしたんですよ。「携帯電話が充電できたので遠方の家族と連絡が取れた」と言ってもらったのは嬉しかったですね。うちが情報発信の拠点のようになって、あのとき設置を決めて本当に良かったと心から思いました。

今でも地震時のことが話題に上がりますが、「うちも設置しようかな」という声をよく聞きます。いつか必ず起こると言われている南海トラフ大地震もありますし、これからの住宅には不可欠なものになっていくと思います。

熊本地震時の経験

2016 年 4 月の熊本地震は、家庭用蓄電システムが市場導入されてから初めての大きな地震災害のケースでした。熊本県では、地震発生当時約 47 万戸が停電、復旧まで最大５日を要しました。当時、熊本県で稼働していた当社蓄電システムは約 150 台。非常に役立ったという声を数多くいただいています。
「スマートフォンが充電できたのでリアルタイムの情報が得られた」という停電対策だけでなく「照明が点灯できたので車中泊をしていても泥棒に入られることがなかった」と、防犯対策にもつながりました。



蓄電システムで節約効果が大幅アップ！
停電時の安心も手に入れて大満足です

兵庫県神戸市
B さん（４人家族）

・太陽光発電容量：3kW
・蓄電システム：ESS-U2M シリーズ

●蓄電システムを導入したきっかけを教えてください。

この家を新築したことがきっかけです。阪神淡路大震災のときに停電があり、電気が使えないことの不便さを経験していたので、家を建てる際には太陽光発電や蓄電システムを導入しようと決めていました。また、最近電気料金の値上がりがあったことやオール電化にしたことで、以前より電気代が高くなることも目に見えていました。

夜間の停電時に電気が使えるというのも決め手になりました。自分が災害と停電を経験しているので、子どもたちに怖い思いや寒い思いをさせるわけにはいきませんからね。

●実際に蓄電システムを導入してみていかがですか？

今、蓄電システムを経済モードで使っているんです。深夜に購入した電気を蓄えておいて日中に使えるから、かなりおトクに電気を使えています。以前は月に 15,000 円ほどだった電気代が、今では 9,000 円までダウンしました。

余剰電力を売電できるというのもいいですね。初めこそ「売ってもたいした額にならないんでしょ？」と思っていたんですが、毎月 4,000 円ほど売電できています。やはり結果が目に見え始めると燃えるもので、今では家族全員が節電を心がけるようになりました。

購入してからまだ停電などは起こっていませんが、もし起きても電気を蓄えてあるから大丈夫だという安心感があります。通常時は 3kWh の電力を非常用に残しておく設定にしているのですが、これがあるだけでとても心強いですね。

●これから導入する方にアドバイスはありますか？

迷っている方がいたら「迷わず導入した方がいいぞ！」と言いたいです。電気代が安くなったのはもちろんなのですが、それ以上に停電時の安心を手に入れられました。まさに生活の安心保険です。これからも電気の自給自足生活を楽しみながら暮らしていきたいですね。